



志をつかみとるための自学自習のすすめ

家での学習で大切なのは、毎日少しずつでも良いので、読んだり、書いたりしてやることです。それがどうして大切なのでしょうか？

大きな理由は2つあります。

1つめは…基本的な力をつけるためです！！

基本的な力とは、例えば漢字の読み書きや足し算・引き算・割り算・掛け算などのことです。そして、「身につけて」しまわないと、先に進めない重要な基礎となる力のことです。

この基本的な力（基礎となる力）は、「毎日繰り返す」ことで、いつのまにか「身につけて」くるものです。スポーツにおいても基礎練習は、型や作法というものを繰り返すことで初めて身につくものです。とにかくやってみることが大切です。家での繰り返し学習を是非続けて下さい。1年後、大きな力となって自分の進路を支えてくれます！！

2つめは…家での学習が「習慣」になるということです！！

自分で勉強をするという習慣は、「段取りを組み立てたり」、「見通しを持って行動したり」、「逆算して物事を行ったり」などが考えられます。この力は、自分の時間や行動を自分で決めていく力であり、社会でたくましく生きていくために、必要な力と言っても過言ではありません。その基礎となるのが、この自学自習の取組だと言えます。

今回は、そんな家での学習習慣を身につけるためのヒントとなることを紹介します。

どこから読んでも構いませんし、書いてあるどこの部分から始めてもらっても構いません。もちろん、ここに書いてあることだけが、自学自習や勉強のやり方の全てではありません。あくまでも志をつかむためのヒントとして下さい。自身のやり方、スタイルを早く確立していきましょう。

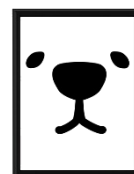
ワンポイント アドバイス①

○進路希望先を意識した学習だけでなく、まずは、基礎的・基本的な内容を確実に身につける総復習が必要です。

○9年生の学習内容は、7・8年生の学習内容とかけ離れて難しいわけではありません。しかし、9年生の授業の復習と7・8年生の内容の復習など両方を進めていくことが大切です。



例年、3年間の総復習ができる問題集を準備している人もいますが、昨年度購入した副読本や、1年次使用していた副読本でも復習をすることができます！！



ワン[🐶]ポイント アドバイス②

総括考查日を目安にし、スケジュール管理

○総括考查や教科の小テストなど、いつ・何があるかをスクプラ(SPN)に書き込んでおきましょう。

＊その日程に合わせて、家庭での学習を行いましょう。(小テストは、良い習慣づくりに最適な手段です！！)

○総括考查の範囲と考查日までの日数を考えて、その日に何を勉強するかも書き込むことも大切です。

○できれば、今年は1年間を見通せるカレンダーがあれば良いですね。チェックを入れながら進めていきましょう。

「学習確認プログラム」も進路の決め手！！

○学習計画に沿って復習し、確認テストで学習成果をチェックしましょう。

○指摘された学習のポイントは必ず読むこと！そこを重点的に学習しましょう！！そこが自分の弱点です！！

○毎日配布される家庭学習が自分の弱点の「フォローアップ」となります。有効に活用していきましょう！！

長期休業中の過ごし方！！

【夏休み】

○1・2年生までの総復習を、集中して行う絶好の機会です。

＊夏季学習会などを積極的に利用し、自身の課題克服に努めましょう。夏の過ごし方が合否を大きく分けます！！

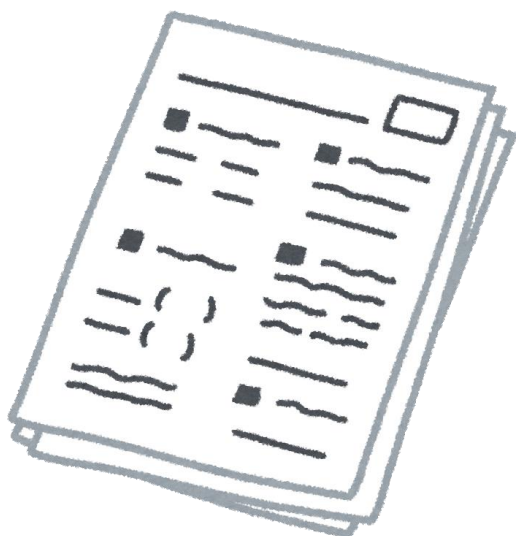
○問題集などのページ数と休みの残り日数から、1日に学習する時間や量を決めて進めましょう。

＊各教科から出される宿題のペースも考えましょう！全てが自分の糧となります！！

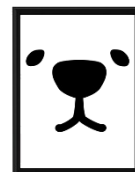
○部活動を引退したら、気持ちを切り替えて計画的な勉強に一層力を入れましょう。部活動で学んだ精神を活かそう。

【冬休み】

○進路希望が明確になります。進路を見すえて、ラストスパートです。出題傾向を調べ、それにあった問題集などに挑戦しましょう。



この時期になると、総復習を終えていると思いますので…実際の過去問題に取り組みましょう！
出題傾向をつかむことで、合格へのワンチャンス
ころかワンワンチャンスあります！！



裏面に続く

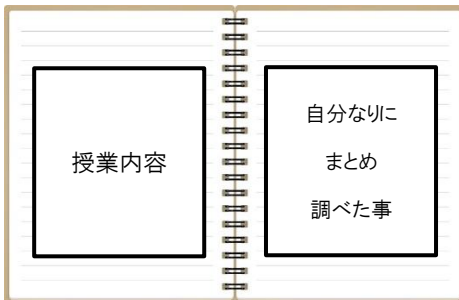
ワンポイント アドバイス③

すべらな～い勉強のコツ

学校の授業では、ノートやワークシートに板書を写す機会が多くあります。それぞれの教科の先生の指示もあると思います。そこに、自分なりに工夫アレンジをしてみることも大切です！

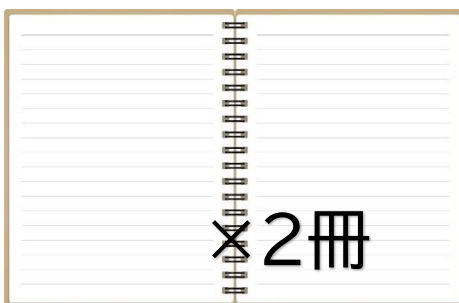
じゃあ、「どんなふうにアレンジしたら良いの？」ということで先生たちの中学時代の経験を参考にアドバイスをしていきたいと思います！！また、昔の学年だよりの記事も再掲します！！

実は数学も得意な坂部くんの工夫



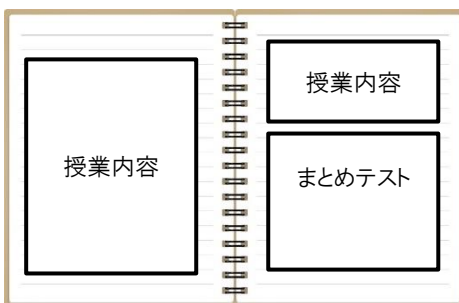
僕は、ノートの左半分を学校での学習の板書を写し、右ページに自分でまとめたり調べたりしたことを書き込んで整理していました。こうすることで、学校で学習した事を、自宅で思い出し頭の中で整理することができ深い理解につながっていききました。

部活と勉強の両立 小室くんの工夫



僕は、ノートを2冊用意して、1冊は学校での学習。もう1冊は「自分勉強」用のノートにしてまとめたり調べたりしたことを書き込みました。授業にあった日にやると、立派な復習になるし効果も2倍、いや4倍あったと思います。

ぬいぐるみ好きな横山さんの工夫



私は、学習した事柄がある程度まとめると、自分でノートに「まとめテスト」を作っていました。「自分が先生になったつもりで問題を作る。」つまり、しっかり定着させたいと思う気持ちで作ると、自然と大切なことが浮かび上がってきます！！

『学年だよりの 平成30年6月号』 当時の記事（一部省略）

- ① 板書＋メモ＝授業を再現！！
- ② 色を使ってメリハリをつける！！
- ③ 関連することを線で結ぶ！！

総括考査①が終わりましたが、すぐに総括考査②がやってきます。自分のノートの取り方や勉強法を見直す必要がある人もいると思います。そのタイミングとしてはいまが良いチャンスです！前回のテストの結果に引きずられることなく、どうすれば改善できるか？クヨクヨするのではなく、今できることを考えましょう。

久保田先生も言っていますよ。

「過ぎたことを悔やんでもしょうがないじゃないか。目はどうして前についていると思う？前向きに進んでいくためだよ。」



ワンポイント アドバイス④

志をつかみとるための学習環境！！

夢ノートにも紹介されていますが、進路通信でも簡単紹介しておきます！！

自分たちの志をつかみとるために、ぜひ部活動のない日の放課後や、引退後など積極的に利用を心がけて下さい！！詳しい使い方や注意は、夢ノートを見て下さい！！

【自学自習室】



机と机の間にパーテーションがあり、黙々と静かに個別で学習するには、もってこいの学習室となっています。一つの机にイスが2つありますが、2人で座るわけではありません。一つは荷物置きとして利用して下さい。基本的には私語厳禁ですが、入口付近に質問コーナーがありますので、問題に困ったら、そこで先生や学生ボランティアの人に質問をしましょう。また、基礎的なプリントや過去問も取り揃えています。

【9年生学習室】



志をつかみとるための友、いや同志と学び合いをする場にもってこいの場所です。わからない課題を一緒に克服するのも良し！学年の先生と約束をし放課後教えてもらう場所としても良し！ぜひ、志をつかみとるための場所として活用しましょう。

*自学自習室と違い、基礎的なプリントや過去問などは取り揃えていません。自身で準備をしましょう。

☆R2 新設 ☆【志をつかみとるための LABO】 *通称 ラボ



ランチルーム横のスペースを有効活用するべく、9年生の先生たちで新設しました！！

「前からあったやん！」と聞こえてきそうですが、この場所を新たにラボと名付け、志をつかみとるための場所として位置づけていきたいと思えます。不意に学年の先生から、「ラボ前集合」と言われた時も、焦らず、この場に集まるようにしましょう。

- ① ピアノ横には、授業でのワークシートや基礎的なプリントを置くので活用して下さい。
- ② 進路掲示板を置きます。最新情報や、進路に関する提出物などの情報を載せます。業間や放課後など日々必ず自身で確認をしましょう。